

毎日持ってくるもの

- ・連絡帳を専任保育者に手渡し、子どもの様子を必ず伝える
- ・着替え袋に着替えを補充する
- ・手拭きタオル、口拭きタオル、エプロン、補充用オムツ(ビニールに入れて)をケースに入れる

着替え3セット トップス、ボトムス、インナー(肌シャツ、靴下、パンツ)

- \*季節の変わり目は半袖・長袖両方用意する
- \*1歳児でも自分で着脱出来るものを心掛けましょう
- \*下記服は避けてください

- ・ヒートテック・裏起毛(日中の散歩時や保育室内はとても暖かく冬でも汗をかいてしまうので)
- ・サイズの合っていない服(袖をまくるほど大きいサイズや、小さすぎて自分で脱げない服は避ける)
- ・トップス…首ボタンがある、ワンピースやチュニックなどの腰より長い丈の服フード付きの服(引っかかることもあり危険なので)
- ・ボトムス…ウエストホックやベルトで止めるもの、ゴムや紐を使用した服、ストレッチ素材の強いものやレギンスのようにピタツとしたもの(着脱時に伸びすぎて履きづらいので)



手拭きタオル 30 cm × 30 cm

※記名は縫い取りする  
掛けられるようループをつける



連絡帳

- ・2週間分はファイルに残し、それ以前の方は家庭で保管する

オムツ・ポリ袋

ヨコ25cm(マチ含む) × タテ 35 cm

- ・前日に持ち帰った数と同じ枚数のオムツをポリ袋に入れる
- ・最大ストック数8枚
- ・記名はテープの真下
- ※登園時に履かせたオムツ、ポリ袋にも記名を忘れない



食食用口拭きタオル3枚

20 cm × 20 cm

- ・薄手のガーゼは避ける



食食用エプロン2枚

- ・ボタンでなくマジックテープ
- ・自分で着脱できるよう首の横ではなく真後ろでとめられるものを使用する



- ・虫よけパッチやホクナリンテープを付けてくる際は必ず記名をし、付けていることを保育者に伝える。誤飲事故を防ぐためにホクナリンテープは背中、虫よけパッチは服の内側に付ける。
- ・雨天の場合はレインコート、長靴を(天気が変わりやすい日は運動靴も)持たせる。

# 週の初めに持ってくるもの

登園時に布団のカバー類をセットしてください

(8:40まではにじ組保育室内、以降は教会玄関から入り廊下で)

週末に持ち帰り、洗ってお持ちください

## 上履き

マジックテープが履きやすい



## パジャマ・手提げバック

パジャマ…冬期も厚すぎない物を心掛ける

手提げバック…縦20cm、横30cm

※自分で出し入れできるもの



## \*外遊び用帽子(園指定)

- ・目印になるワッペンを付ける
- ・サイズが大き過ぎたら詰める
- ・記名はツバを避けて白い面に



## \*敷布団カバー 敷布団サイズ:110cm×60cm

端はゴム等を入れ、寝ているときに動かないものを使用

※記名は4cm×4cm以上(バスタオル・マット同様)

(表)

(裏)



## 敷布団用バスタオル1枚

- ・敷布団カバーの上に敷く
- ・夏季は掛け布団用に別にもう1枚用意する
- ・薄めのバスタオルを使用
- ・布団に対して大きすぎるもの・小さすぎるものは避ける



## おねしょマット

- ・敷布団カバーの下に敷く
- ・ゴムで引っ掛けられる物
- ・防水効果のあるものを使用





## 園に置いておくもの

### 着替え用ケース(A4 以下)

- ・チャックが付いている物
- ・トップス、ボトムス、インナーで分ける



### おしりふき用タオル

- ・おもらしの際などに使用
- ・ガーゼのような薄い素材
- ・フェイスタオルぐらいの大きさ



布団と綿毛布は園でレンタルの物を用意いたします。年二回乾燥にかけ、年一回園でクリーニング致します。家庭で洗濯する際にはネットに入れタンブラー乾燥は避けてください。使用後の毛布や布団に汚れや縮みが見られた際、買い取っていただく場合があります。

## お弁当（月1回全員弁当の日）

お弁当箱の容器は蓋にも名前を書き、園児と一緒に家で何度か食べてみて中身の量や食材の食べやすさ、お弁当箱の開け閉めを確認しましょう

お弁当箱：自分で開け閉めできるもの、ゴムベルトや包みはなし

※食具・お茶は園で用意するので必要ありません

お弁当の中身：主食・おかず

弁当では苦手な食材は入れず、園児の好きな物をいれ少なめに入れて様子を見てください

お菓子(ゼリー・カップケーキ等)や果物などデザートになるものは入れないでください

水分が多いものは傷みやすいので入れないでください

プチトマト、うずらの卵、キャンデーチーズなど喉に詰まる危険がある食材は、半分に切ってください

レトルト食品、ふりかけ、ソースなどの調味料は別途持たせないでください

つまようじ、ピック等喉に刺さる危険のあるもの、口に入れない方がよい腐敗防止フィルムなどは使用しないでください

中身が完全に冷めてから蓋をしてください



## 記名について

・持ち物全てに大きく(一文字 2 cm以上)記名してください(布団カバー類は 4 cm以上)

・タグに書くと小さくなるので、タグには書かないでください

・薄くなっていないかこまめに確認し、書き直してください

・名前シールは保育中に剥がれると他児が誤飲する危険があるので使用しないでください

・保育中に記名場所を探すのが大変なので、下記のものに記入位置を合わせてください

トップス…後ろ首の内側    ボトムス…腰の内側    靴下…底    オムツ…おしり側のテープの真下